

令和3年7月16日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校開校を迎えて（14）

盛夏の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力を頂き深く感謝いたします。

さて、本校が開校して3カ月余りが過ぎ、1学期の終業式を来週に行う予定です。保護者や地域の皆様のご理解・ご協力のおかげで、落ち着いた学校生活を過ごす事ができています。

開校後の様子やご協力いただきたい事などを、前回まで（4/16付から7/9付まで計13回）に引き続き、これからも少しずつお伝えしていきますので、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じて、ご確認ください。

1 気象警報発表等に伴う引き渡しについて

7月7日、9日、14日と気象警報や荒天に伴う引き渡し等を行いました。気象警報が発表されていなくとも、落雷の危険がある場合は保護者等への引き渡しを行います。その連絡方法等については、現在、保護者の意向をお聞きしていますので、お配りしている用紙にその旨ご記入いただき、7月20日（火）までに担任にお渡しください。

上記の3回の引き渡し等の状況と保護者の意向を整理し、引き渡しに伴う対応については2学期開始時にお知らせします。現時点での課題や改善点は次のとおりです。

【緊急メールシステムを利用】

1 引き渡しを行う旨の連絡をする。

2 準備が整い次第、開始時刻等を連絡する。

3 バス通学で引き渡しができず、学校に戻った児童等の連絡をする。

【課題等】

- 仕事等の関係でメール確認ができない保護者がいる。
- システムの不具合で一部、送信不可となる場合がある。
- 確認のための返信メールがないままのお迎え等があり、電話連絡での対応に齟齬がある。
- バスルートごとに学校に戻っている児童のお知らせを電話で行うとタイムラグができる。

(1) 良かった点

- ① 時間的にタイトな連絡となった日もありましたが、保護者の協力のおかげで、全児童が無事に帰宅できた。
- ② 新型コロナウイルス感染症対策のため、来校を伴う参観日が行えない（引き渡し訓練ができない）ままでしたが、引き渡し等のお知らせに基づいて実施できた。
- ③ 今後の課題等が明らかになり、より安全な体制作りにつなげる事ができる。

(2) 課題及び改善点

- ① 緊急メールへの返信が無い場合は、別途、電話連絡を入れる。
⇒ 現在、保護者の意向確認を行っていますので、それに基づき対応します。なお、学校の電話は2回線のみですので、時間を要する場合がありますので、その旨ご了解ください。
- ② 通学バスのバス停で引き渡しができなかった児童については学校での引き渡しをお願いします。その連絡については緊急メールでは人数のみをお知らせし、個別に電話対応とします。
⇒ 学校の電話は2回線のみですので、時間を要する場合がありますタイムラグが発生する旨ご理解ください。（例：学校へ迎えに行きたいが、いつ行って良いかなど電話ですぐに連絡がとれない。）

(3) 再確認いただきたい事

- ① 登校後に気象警報が発表された場合は、全児童学校での引き渡しとします。
⇒ 警報が発表された場合には通学バスは運行できません。また、混雑を避けるために地区ごとに時間設定をして学校で引き渡しを行います。前回の引き渡しの状況を鑑みて、地区ごとの時間差を長めに設定します。
- ② アフタースクールの利用者についても気象警報発表時は学校での引き渡しを行いますが、警報が発表されていない場合はアフタースクールへ繋がります。その他の事についてはアフタースクールのルールに沿って対応願います。
- ③ 警報の発表時間や解除の時間によって対応が異なってきます。時間が経過してからの引き渡しでは警報が解除されていたり、荒天が収まっていたりする事もあります。児童の安全を最優先としていますので、ご理解をお願いします。



【7月15日
なわとびチャレンジ会の様子です。
業間と昼休みに分かれて体育館で行いました。
(たて割り班活動)

2 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

(1) 7月5日(月) 黒豆の苗植え

吉川小学校では総合的な学習の時間等を使って、地域の方のご協力を得ながら体験活動を充実させていく予定です。今回は3・4年生で黒豆の苗植え(180本程度)を校外の畑をお借りして実施しました。

3年生は環境体験事業として、4年生は昨年度体験できなかった(新型コロナウイルス感染症対策等のため)ので、一緒に活動しました。「ようしょう会」にご協力いただき、若宮神社近くの「稲田営農の圃場」で行いました。



今後の活動については、収穫だけではなく、草抜き等のお世話を加えて、販売等もする予定です。近くを通られる際に、黒豆の生育を子ども達と見て頂けるとさらに学習を深められると思います。継続した学びになりますようご協力をお願いします。

(2) 夏季休業中のTeamsを利用したオンライン学活について

7月22日から夏休みが始まります。各家庭での過ごし方をご相談いただいているかと思いますが、タブレットを活用した以下の取組を計画しています。

- ① 日時： 1回目 8月 3日(火) 10:00から30分程度(予定)
2回目 8月 25日(水) 10:00から30分程度(予定)
※学年ごとの開始時刻は後日お知らせします。

② 内容

- ・健康観察(体調確認)
- ・夏休みの過ごし方について
- ・宿題の進行状況 (25日は 登校日の持ち物について確認)
- ・残りの時間でレクリエーション(クイズなど)

③ その他

- ・上記の日時に参加できない場合は、別の日にコメントを入力するなどの対応をお願いします。(例:元気に過ごしています。宿題もがんばっています。〇〇の宿題はいつ提出ですか等。)
- ・家族旅行やアフタースクール等についてはそちらを優先させてください。

3 『フォートナイト』等のオンラインゲームで子どもに起きている5つのトラブルと保護者がすべき対策について(高橋暁子 成蹊大学客員教授/ITジャーナリスト引用)

※「吉川小学校開校を迎えて(13)」の続きです。

「高額課金」問題もよく起きている。「子どもが親に隠れて数万円課金していた」「子どもが課金したいと泣く」「課金していないからと友だちにバカにされた」などと聞くと、このようなことはなぜ起きるのだろうか。

『フォートナイト』では、ログインする度にキャラクターの性別や肌の色などがランダムに変わってしまう。「スキン」で見た目を好きなものに固定するためには、課金が必要な仕組みとなっている。

ゲーム上では友だちとコミュニケーションするため、友だちの目が気になり、見た目を自分らしいかっこいいものにしたいという意識が働く。それ故、子どもたちがこぞって課金し始めるということになる。

2段階認証を有効化することで、ギフト機能で友だちに購入したコンテンツをプレゼントできるようになる。友だちに好かれようとして周囲に配りまくっている子もいるという。

ゲームに課金したくなるような仕組みがあることを知り、あらかじめ子どもと課金について話し合っておく必要があるだろう。課金の有無、金額などは家庭によって決め、隠れて課金することがないように見守りたい。同時に、課金しないことが悪いことではないことも合わせて指導できるといいだろう。

次回に続きます。



7月13日(火) 全校集会
計画委員会の司会進行のもと、全校で体育館に集まって行いました。



7月14日(水)
燕のひなの小さなくちばしを児童たちは、嬉しそうに見上げています。